

T・G・A・L～校長室だより～

令和3年7月16日（金）発行 第7号

○ お知らせ…トイレ工事が始まります。仮設トイレ設置しました。

生徒棟の1F～4Fのトイレを新しくするために夏休み中から2学期にかけて、トイレの改修工事を行います。工事は夏休みに入ってから7月20日（火）から始まります。工事の期間は生徒棟のトイレが使用できなくなるため、生徒の皆さんは1F「内観の庭」に面した仮設トイレを使ってください。夏休み中は部活動で学校に登校している生徒が多いと思います。生徒の皆さんには不便をかけますが、よろしくお願いします。



また、トイレ工事の関係で生徒棟は大きな音が響くかもしれません。コンクール前の吹奏楽部の皆さんや毎年大壁画に取り組んでいる美術部の皆さんにも不自由をかけるかもしれませんが、よろしくお願いします。

それと、仮設トイレは皆さんで使いますので、次の人が使っても嫌な思いをしないように、きれいに使ってください。よろしくお願いしますね。

3学期までには、生徒棟のトイレは完成し、新しくなったトイレを生徒の皆さんに使ってもらえる予定です。それまでお待ちください。

○ 通知表の評価が変わりました。4観点から3観点到。

今年度から中学校は新しい学習指導要領に変わりました。学習指導要領は約10年に1度変わります。学習指導要領が変わると、教科書の内容が変わります。評価も変わりました。これまでは4観点（国語は5観点）だったものが全教科3観点になりました。3つの観点それぞれでA、B、Cに評価され、その組み合わせで評定（5、4、3、2、1）が出ます。

評価する際の内容は個人懇談に配られたプリントに載っていますので、見てください。評価や評定が書かれている通知表は7月19日の終業式で配られます。受け取るまでドキドキでしょうけど、1学期の間皆さんが頑張った結果です。しっかり受け止めて、2学期に向けてどう頑張っていこうか、ちょっと考えてみてください。また、通知表には行動に関しての記録や係・委員会活動・部活動の記録も書かれています。そちらも見てください。

甲子生の保護者のみなさまへ
今年度から新しい「学習指導要領」がスタートしました

「学習指導要領」とは？
本国のこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。おおよその形は一貫性があり、これを基に生徒の教科書や学習時間などが作られます。

「学習指導要領」の改訂に込められた願い
これからの社会が、さらに変化して学習課題になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く夢を実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創ってほしいという願いが込められています。

「学習指導要領」の改訂に伴い、生徒の学びが進化します
一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に
周りの人たちとともに学ぶ。学び、新しい発見や夢から発想が生まれる授業
社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、三つの力をバランスよく養います。
知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度
自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を養う授業
知識及び技能
思考力、判断力、表現力など
未知の状況にも対応できる
学びに向かう力、人間性など
実践の社会や生活で生きて働く
基礎的な学力を身に付けているかどうかを評価します。

学習指導要領の改訂により、通知表の評価の観点が変わります
＜旧＞
関心・意欲・態度
思考・判断・表現
技能
知識・理解
＜新＞
知識・技能
思考・判断・表現
主体的に学習に取り組む態度
各教科等における知識及び技能の習得状況や他の学習や生活の場面でも活用できる基礎・基本等を評価したり、技能を習得したりしているかを評価します。
課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。
自らの学習状況を把握し、学習の進め方について振り返り等を行い、自らの学習を調整しながら学びたいという意欲的な態度を評価します。
単に「自らの学習を調整」とは、自らの学習状況を把握し、よりよく学びたいとする意欲をもって学習に取り組もうとすることです。

通知表は生徒が各教科等の目標をどの程度達成できたかを示しています。御家庭では、評価をもとに、よく達成できているところは認め、課題があるところは今後どのように学習していくかを一緒に考える材料にしてください。